

第215回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一

解 説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題1 文章問題

問1 解答参照

問2 解答参照

問3 解答参照

- 問4
- 1 試用販売による商品の引渡しは「支配の移転」に該当しないため、備忘記録(売価)により記帳する。
 - 2 買取の意思表示があり、「支配の移転」に該当するため、収益を認識する。また、備忘記録を取り消す。
 - 3 決算を迎えているが試用期間は継続しているため、期末商品として原価を次期に繰り越す。

問題2 ソフトウェア

問1 市場販売目的のソフトウェア

(1) X1年度の償却額

① 販売数量に基づく償却額

$$300,000 \text{ 円 (取得原価)} \times 1,200 \text{ 個 (X1 年度の実績販売数量)} / 3,000 \text{ 個 (3 年間の見込販売数量)} = 120,000 \text{ 円}$$

② 残存有効期間に基づく償却額

$$300,000 \text{ 円 (取得原価)} \div 3 \text{ 年 (残存有効期間)} = 100,000 \text{ 円}$$

③ ① > ② ∴ 120,000 円

(2) X2年度の償却額

① 販売数量に基づく償却額

$$180,000 \text{ 円 (要償却額)} \times 400 \text{ 個 (X2 年度の実績販売数量)} / 1,000 \text{ 個 (2 年間の見込販売数量)} = 72,000 \text{ 円}$$

② 残存有効期間に基づく償却額

$$180,000 \text{ 円 (要償却額)} \div 2 \text{ 年 (残存有効期間)} = 90,000 \text{ 円}$$

③ ① < ② ∴ 90,000 円

(3) X3年度の償却額

90,000 円 (要償却額)

問2 自社利用目的のソフトウェアに係る償却額

$$\{200,000 \text{ 円 (購入代価)} + 5,000 \text{ 円 (付随費用)}\} \div 5 \text{ 年 (耐用年数)} = 41,000 \text{ 円}$$

問題3 総合問題

1. 商品売買について

(1) 商品帳簿棚卸高：70個（帳簿棚卸数量）×@20円（取得原価）=1,400円

(2) 評価

① 数量評価：{70個（帳簿棚卸数量）－68個（実地棚卸数量）}×@20円（取得原価）=40円（棚卸減耗費）

② 価格評価：{@20円（取得原価）－@10円（正味売却価額）}×6個=60円（商品評価損）

(3) 整理仕訳

(借方)	仕	入	1,800	(貸方)	繰	越	商	品	1,800			
(借方)	繰	越	商	品	1,400	(貸方)	仕	入	1,400			
(借方)	棚	卸	減	耗	費	40	(貸方)	繰	越	商	品	100
(借方)	商	品	評	価	損	60						
(借方)	仕	入	100	(貸方)	棚	卸	減	耗	費	40		
				(貸方)	商	品	評	価	損	60		

(4) 解答の金額

★ 繰越商品：1,400円（当期末商品）－100円（棚卸減耗費及び商品評価損）=1,300円

★ 仕入：24,300円（前T/B・仕入）+1,800円（前期末商品）－1,400円（当期末商品）+100円（棚卸減耗費及び商品評価損）=24,800円

2. 有価証券について

(1) 売買目的有価証券

① 期末時価：1,600円（A社株式）+1,400円（B社株式）=3,000円

② 帳簿価額：3,000円（前T/B・売買目的有価証券）

③ ①=② ∴時価変動は生じていない。

(2) その他有価証券

① 洗替処理

1,600円（帳簿価額）－1,400円（取得原価）=200円（評価益）

(借方)	その他有価証券評価差額金	200	(貸方)	その他有価証券	200
------	--------------	-----	------	---------	-----

② 時価評価

1,900円（期末時価）－1,400円（取得原価）=500円（評価益）

(借方)	その他有価証券	500	(貸方)	その他有価証券評価差額金	500
------	---------	-----	------	--------------	-----

(3) 外貨建満期保有目的債券

① クーポン利息

100ドル（額面金額）×5%（約定利子率）=5ドル

5ドル×152円/ドル（20X4年3月31日の直物為替相場）=760円

② 金利の調整

91.2ドル（取得原価）×10%（実効利子率）－5ドル（クーポン利息）=4.12ドル

4.12ドル×140円/ドル（期中平均相場）≒577円

※ 償却原価法適用後の簿価

11,856円（前T/B・外貨建満期保有目的債券）+577円（金利の調整）=12,433円

③ 為替の変動

{91.2ドル(取得原価) + 4.12ドル(金利の調整)} × 152円/ドル(20X4年3月31日の直物為替相場) - 12,433円(償却原価法適用後の簿価) = 2,056円

(借方)	現	金	760	(貸方)	有	価	証	券	利	息	1,337	
(〃)	外	貨	建	満	期	保	有	目	的	債	券	577
(借方)	外	貨	建	満	期	保	有	目	的	債	券	2,056
(貸方)	為	替	差	損	益						2,056	

(4) 関係会社株式

{1,200円(D社の純資産額) + 100円(含み益)} × 30% = 390円(実質価額)

∴ 実質価額が50%以上下落していないため、減損処理は行わない。

(5) 解答の金額

★ 現金: 12,865円(前T/B・現金) + 760円(クーポン利息) = 13,625円

★ その他有価証券: 1,600円(前T/B・その他有価証券) - 200円(洗替処理) + 500円(評価差額) = 1,900円

★ 外貨建満期保有目的債券: 11,856千円(前T/B・外貨建満期保有目的債券) + 577円(金利の調整) + 2,056円(為替の変動) = 14,489円

★ その他有価証券評価差額金: 200円(前T/B・その他有価証券評価差額金) - 200円(洗替処理) + 500円(評価差額) = 500円

3 金銭債権について

(1) 破産更生債権等への振替え

(借方)	破	産	更	生	債	権	等	4,500	(貸方)	受	取	手	形	3,000
	(〃)	売	掛	金									1,500	

(2) 利息の見越計上

3,000円(長期貸付金) × 5%(利子率) × 2ヵ月(20X4年2月1日~20X4年3月31日) / 12ヵ月 = 25円

(借方)	未	収	利	息	25	(貸方)	受	取	利	息	25
------	---	---	---	---	----	------	---	---	---	---	----

(3) 貸倒引当金の設定

① 一般債権

{14,500円(前T/B・受取手形) + 6,300円(前T/B・売掛金) - 4,500円(破産更生債権等) + 3,000円(長期貸付金)} × 2% = 386円

② 破産更生債権等

4,500千円(破産更生債権等) - 1,000円(預り保証金) = 3,500円

③ 貸倒引当金繰入額

① + ② - 370円(前T/B・貸倒引当金) = 3,516円

(借方)	貸	倒	引	当	金	繰	入	3,516	(貸方)	貸	倒	引	当	金	3,516
------	---	---	---	---	---	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	-------

(4) 解答の金額

★ 受取手形: 14,500円(前T/B・受取手形) - 3,000円(破産更生債権等への振替え) = 11,500円

★ 売掛金: 6,300円(前T/B・売掛金) - 1,500円(破産更生債権等への振替え) = 4,800円

★ 貸倒引当金: 370円(前T/B・貸倒引当金) + 3,516円(貸倒引当金繰入) = 3,886円

★ 受取利息: 125円(前T/B・受取利息) + 25円(未収利息) = 150円

4. 固定資産について

(1) 建物

① 店舗兼事務所

a 耐用年数の変更

$\{60,000 \text{ 円 (取得原価)} - 6,000 \text{ 円 (残存価額)} - 36,000 \text{ 円 (減価償却累計額)}\} \div 5 \text{ 年 (残存耐用年数)} = 3,600 \text{ 円 (減価償却費)}$

(借方)	減	価	償	却	費	3,600	(貸方)	建	物	減	価	償	却	累	計	額	3,600
------	---	---	---	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------

② 店舗

a 減価償却費

$36,000 \text{ 円 (取得原価)} \div 30 \text{ 年 (耐用年数)} = 1,200 \text{ 円}$

(借方)	減	価	償	却	費	1,200	(貸方)	建	物	減	価	償	却	累	計	額	1,200
------	---	---	---	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------

b 減損処理

$36,000 \text{ 円 (取得原価)} - 9,600 \text{ 円 (減価償却累計額)} - 1,200 \text{ 円 (当期の減価償却費)} - 21,000 \text{ 円 (回収可能価額)} = 4,200 \text{ 円}$

(借方)	減	損	損	失	4,200	(貸方)	建	物	4,200
------	---	---	---	---	-------	------	---	---	-------

(2) リース資産

① リース料の支払い

・利息相当額

$582 \text{ 円 (前 T/B・リース負債)} \times 5\% \text{ (利子率)} \approx 29 \text{ 円}$

・元本の返済

$90 \text{ 円 (リース料)} - 29 \text{ 円 (利息相当額)} = 61 \text{ 円}$

(借方)	支	払	利	息	29	(貸方)	仮	払	金	90
(〃)	リ	ー	ス	負	債	61				

② 減価償却費

$640 \text{ 円 (前 T/B・リース資産)} \div 10 \text{ 年 (経済的耐用年数)} = 64 \text{ 円}$

(借方)	減	価	償	却	費	64	(貸方)	リ	ー	ス	資	産	減	価	償	却	累	計	額	64
------	---	---	---	---	---	----	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(3) 解答の金額

★ 建物：96,000円（前 T/B・建物） - 4,200円（減損損失） = 91,800円

★ 建物減価償却累計額：45,600円（前 T/B・建物減価償却累計額） + 4,800円（減価償却費） = 50,400円

★ リース資産減価償却累計額：64円（前 T/B・リース資産減価償却累計額） + 64円（減価償却費） = 128円

★ リース負債：582円（前 T/B・リース負債） - 61円（リース料の支払い） = 521円

★ 減価償却費：4,800円（建物） + 64円（リース資産） = 4,864円

5. 長期借入金について

(1) 利息の見越計上

$2,400 \text{ 円 (長期借入金)} \times 4\% \text{ (利子率)} \times 6 \text{ ヶ月 (20X3 年 10 月 1 日 ~ 20X4 年 3 月 31 日)} / 12 \text{ ヶ月} = 48 \text{ 円}$

(2) 整理仕訳

(借方)	支	払	利	息	48	(貸方)	未	払	利	息	48
------	---	---	---	---	----	------	---	---	---	---	----

(3) 解答の金額

★ 支払利息：48円（前 T/B・支払利息） + 29円（リース料の支払い） + 48円（長期借入金） = 125円

6. 社債について

(1) クーポン利息

4,000円 (額面金額) × 6% (約定利率) = 240円 (期中で処理済み)

(2) 金利の調整

3,606円 (発行価額) × 8.5% (実効利率) - 240円 (クーポン利息) = 67円

(3) 整理仕訳

(借方)	社債利息	67	(貸方)	社債発行差金	67
------	------	----	------	--------	----

(4) 解答の金額

★ 社債発行差金 : 394円 (前T/B・社債発行差金) - 67円 (金利の調整) = 327円

★ 社債利息 : 240円 (前T/B・社債利息) + 67円 (金利の調整) = 307円

7. スtock・オプションについて

(1) 整理仕訳

{100個 (付与数) - 6個 (失効見積数)} × 4円 (付与日の公正な評価単価) × 18ヵ月 (20X2年10月1日~20X4年3月31日) / 36ヵ月 - 64円 (前T/B・新株予約権) = 124円

(借方)	株式報酬費用	124	(貸方)	新株予約権	124
------	--------	-----	------	-------	-----

(2) 解答の金額

★ 64円 (前T/B・新株予約権) + 124円 (株式報酬費用) = 188円

8. 自己株式について

(1) 処分

(借方)	その他資本剰余金	420	(貸方)	自己株式処分差損	420
------	----------	-----	------	----------	-----

(2) 消却

(借方)	その他資本剰余金	400	(貸方)	自己株式	400
------	----------	-----	------	------	-----

(3) 解答の金額

自己株式 : 600円 (前T/B・自己株式) - 400円 (消却) = 200円

自己株式処分差損 : 420円 (前T/B・自己株式処分差損) - 420円 (その他資本剰余金) = 0円

9. 法人税等について

(借方)	法人税等	2,700	(貸方)	仮払法人税等	1,700
			(〃)	未払法人税等	1,000

10. その他資本剰余金の補填

370円 (前T/B・その他資本剰余金) - 420円 (自己株式の処分) - 400円 (自己株式の消却) = △450円

(借方)	繰越利益剰余金	450	(貸方)	その他資本剰余金	450
------	---------	-----	------	----------	-----

11. 繰越利益剰余金

16,378円 (前T/B・繰越利益剰余金) - 450円 (その他資本剰余金の補填) + 3,007円 (当期純利益) = 18,935円